

# アーティスト in School

音楽や演劇で、次世代の担い手の豊かな心を育む。



令和4年度  
活動報告





# 学校で、一流の芸術家に逢える。

公益財団法人東松山文化まちづくり公社では、東松山市教育委員会の支援を受け、平成21年から14年間、市内の小中学校でアウトリーチ事業を実施しています。

次世代を担う子供たちに対し、一流のアーティストの「生」の演奏や演技を間近で鑑賞することで、文化芸術に対する意欲を高めるとともに、豊かな感性、創造力を育む取組を行っています。



## 私たちが考えるアウトリーチ事業

Outreach Concept

1

### 青少年への文化芸術の魅力の発信

東松山市が実施した市民アンケートによると、「子供たちの文化芸術活動への鑑賞・参加の機会はかなり減少した」という結果がでています。次世代を担う子供たちに、文化芸術の魅力を伝えることで、芸術普及活動を促進していく効果が生まれます。

2

### 予測困難な時代を乗り切るための、対話、創造性、表現力を育む機会の創出

予測困難な時代を乗り切るためには、対話、創造性、表現力が重要であることが、教育機関等の調査でも指摘されています。音楽や演劇など様々なプログラムを通じて、感動を味わい、他者への理解を育む取組を行っています。

3

### 地域アーティストとの協働による芸術普及活動の促進

子供たちにとって身近な地域に一流のアーティストがいること、そしてその演奏や演技を間近で見るとは、「地域に対する誇り」となり、また「自己実現への希望」を生み出す効果があると考えられます。

## これまでの取組

Outreach History

14年間の活動を通して  
多くの小中学生にアプローチした  
取組は教育現場をはじめ、  
行政からも高く評価されています。

平成21年

市内2つの小学校でアウトリーチ事業を開始。

平成28年

市内全小中学校でアウトリーチ事業を実施。

令和元年

中学校アウトリーチ事業として  
リーディング劇「ファミリー」を開始。

令和4年

(公財)埼玉県芸術文化振興財団、  
ピアニスト 新居由佳梨さんを講師に迎え、  
全小学校で地域アーティスト連携  
アウトリーチ事業を実施。

アウトリーチ事業を体験した合計児童・生徒数

小学校 6,100人 中学校 7,500人



企画会議や、事前練習なども、丁寧に、子供たちへ最良の内容を届けています。

## 東松山文化まちづくり公社から

### 子供たちの心に響く事業を目指して



(公財)東松山文化まちづくり公社  
理事 比島 順  
(東松山市民文化センター館長)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、この3年間は学校でも多くの活動が中止や縮小を余儀なくされました。その結果、人との関わりが希薄になったことで、子供たちの心の成長に影響が出ないか危惧しています。そこで、当公社では、子供たちの心に響く事業を実施しました。

小学4年生には、地域にゆかりのあるアーティストの演奏を提供しました。子供たちの馴染みの場所の話を織り交ぜながらの公演は、交流の場にもなったと思います。

中学1年生には、犬の殺処分問題をテーマに演劇界で活躍している演出家や俳優による朗読劇を提供しました。東松山市の中学校では、赤ちゃん抱っこ体験などの「命の教育」を実施してきましたが、この公演でも「命の尊さ」を考えてもらいました。

最近、埼玉県内で若者による凶悪な傷害事件が起きました。様々な人との関わりをとおして子供たちの心に響く事業の必要性を、今改めて感じております。

[プロフィール]

元東松山市内中学校長。1982年から埼玉県内公立中学校に勤務。  
比企郡児童生徒詩文集編集長、埼玉県国際理解教育研究会副会長を歴任。  
「枇杷の家」朗読劇・演劇に出演。2021年から現職。



# 小学校

令和4年度 体験プログラム  
対象となった児童数：709人

## プログラム内容



榎本郁(ヴァイオリン)・新居由佳梨(ピアノ)

松山第二小学校・桜山小学校  
唐子小学校・大岡小学校



生野正樹(ヴィオラ)

青鳥小学校・松山第一小学校  
新明小学校・野本小学校



利根川佳子(ソプラノ)・新居由佳梨(ピアノ)

高坂小学校・市の川小学校  
新宿小学校

## 生徒からの感想

## From Students

今回の音楽体験は楽しかったですか？

はい  
99%

今回の音楽体験は、体験する前から楽しみでしたか？

はい  
94%

今回の音楽体験で、音楽や楽器などに興味がわきましたか？

はい  
92%

また今回のような体験をしたいですか？

はい  
97%

●わたしは、歌うのが昔から好きでした。だからすごく音楽に興味がありました。そしてはじめて知ったことが2つあります。すごいふしぎに思ったのが、演技をしながら歌うんですねすごいと思いました。だってわたしは、演技をするだけでせいっぱいになってしまうからです。2つ目は、ぜったいに夢をあきらめなければ、すごい歌手になれるということです。私にだってすごいことがあるかもしれないけど、あきらめないことで、すごい人になれるということです。これからも音楽をしっかり学んで、けいけんをつみあげたいです。(高坂小学校)

●またこんな体験をしたいし、また会いたいです。でも次の10/8のコンサートにはおそらくいけません。演奏を聴く前は気にもせませんでした。でも聞いたら人生ではじめてあんなに興奮しました。感想発表ができてとてもうれしかったです。最後の写真撮影ではとても近くに来てくれました。今までで一番といえるくらい、最高の演奏でした。(歌の人・ピアノの人)(高坂小学校)

●ヴィオラにドレミがあることを知りました。理由はよるこびの歌の時にきちんとドレミの音が出ていたからです。楽しかったのは、しずかちゃんのマネです。変な音も出せる事を知りました。音楽がきらいたった自分も音楽が好きになりました。生野さん、やさしい笑顔を見せてくれて、ありがとうございます。(野本小学校)

●音楽がはじめはドイツから始めてバロック音楽、古典派、ロマン派があることを知りました。そして、青鳥小学校校歌を弾いてくれたことが一番すごかったです。生野さんがテレビに出たらみます！今日はありがとうございました。(青鳥小学校)

●私はピアノを習っているけれど、あんなに早く弾けないし、ヴァイオリンとあわせて演奏するのが、すごくいいなと思いました。ピアノは指を使うだけかと思っていただけでも動かしただけで、勉強になりました。ピアノの大事な3つのポイントを教えてもらいました。それを参考に、これからはピアノを弾こうとおもいます。すごく素敵な演奏が聴けてよかったです。またやってほしいなと思いました。(唐子小学校)

●ヴァイオリンとピアノの音が重なり合い、音楽室にとってもきれいな音が広がります。すごくステージのようになかくなりウキウキしました。そして弾いたりしている時も、ずっと笑顔で演奏していてとても気持ちよかったです。そして私の大好きなピアノ演奏でも、まるで違う楽器のようにピアノやフォルテを使いこなしてすごかったです。(唐子小学校)

●2人の息がぴったりで私もこんなふうにならなってみたくて、この2つの楽器にくわしくなれたなと思いました。素敵な音色でとてもすてきでした。私はとても楽しみにしていて、でもはるかに予想をこえる演奏でまたこういう体験がしたいです。(松二小学校)

## 参加アーティストの声

## From Artists



榎本 郁 えのもと かおる (ヴァイオリン)

東松山市在住。大宮光陵高校を経て桐朋学園大学、同大学研究科を修了。クラシック音楽コンクール全国大会大学の部第5位。(最高位)大阪国際音楽コンクール、ソロ、室内楽部門共に入選。比企交響楽団のコンサートマスター兼指導者。現在東京交響楽団、群馬交響楽団でエキストラなど、プロのオーケストラで活動中。

今回アウトリーチ事業に初めて携わらせていただきました。普段の演奏会とは違い子供たちの反応が新鮮で、感情がダイレクトに伝わってきました。僕も学ぶ所が沢山ありました。音楽は大人になってからとても大切な部分だったと感じます。その経験を子供たちに伝えることができたなら、今後もこの事業が続いてほしいと願います。



生野 正樹 しょうの まさき (ヴィオラ)

滑川町在住。14歳よりヴィオラを始め洗足学園音楽大学を首席で卒業、同大学大学院修了。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。2019年天皇陛下即位祝賀式典オーケストラにてソロヴィオラ奏者を務めた。現在、全国のオーケストラへの客演首席を中心に室内楽、ソロコンサートを定期的に開催している。

今回の個人的テーマはクラシック音楽の歴史を伝えること、ピアノを習っている子供たちを皆に知ってもらうことでした。事前リハーサルから一緒に子供たちの吸収力に驚かされましたし、音楽の歴史もスタッフさんの協力があり集中して聴いてくれました。今回の感触を忘れず次回は新たなテーマで臨みたいと思います。



利根川 佳子 とねがわ けいこ (ソプラノ)

東松山市在住。東京音楽大学、同大学院オペラ研究領域修了。様々なオペラ出演やベートーヴェン「第九」などのソプラノリストを務める。また、国歌独唱がNHK BSにて全国放送される。文化庁芸術家派遣事業による小学校へのアウトリーチコンサートの他、合唱指導、ヴォイストレーナーなど様々な分野で活躍している。

「何のために私はクラシック音楽を演奏しているのか」改めて、自分と向き合い、沢山の助言をもらいながら作ったプログラム。実際の演奏をキラキラした目で見ている子供たちの顔が忘れられません。少しでも自分の気持ちが子供たちに届いていると嬉しいなと思います。とても充実した幸せな時間をありがとうございました。



地域アーティスト連携アウトリーチ事業講師  
新居 由佳梨 あらい ゆかり (ピアノ)

東京芸術大学、同大学大学院を経てスイス国立ジュネーヴ音楽院修了。各地でのコンサート出演の他、著名な弦楽器・管楽器奏者との共演も数多い。全国の小学校でのアウトリーチ活動も行っており、東松山市内の小学校にも多数訪れている。「こどものためのクラシック」(ソニー音楽財団)登録アーティスト、及びスタインウェイ・アーティスト。

アーティストの皆さんは、子供たちに何を伝えたいかを軸とし試行錯誤をしながら独自のプログラムを作り上げました。演奏だけでなく、一つ一つの言葉にも気持ちと魂が込められ、子供たちの反応からもそれが伝わったのが分かります。未来ある子供たちのためにも、地域と人を音楽で繋ぐこの事業をぜひ継続していただけたら嬉しいです。

地域アーティスト連携  
アウトリーチ事業アドバイザー  
(公財)埼玉県芸術文化振興財団 事業部

高井 はるか

コロナ禍の行動制限等により実質的に分断されたことを経て、地域アーティストがその地に根差した活動を行う重要性を再認識した昨今。プロフェッショナルなアーティストとホールが「東松山の子供たちに音楽を届けよう」と協働する姿に強く共感しました。この事業を継続していくことで、ホールを拠点にさらに芸術的な地盤が育っていくと期待しています。また、県内の文化施設間において事例・手法を共有することで、県や市町村それぞれの立場に即したアウトリーチ事業の展開を検討できることから、今後の連携の必要性を強く感じました。

## 教師からの感想

## From Teachers

今回のプログラムに子供たちは満足していたようでしたか？

はい  
100%

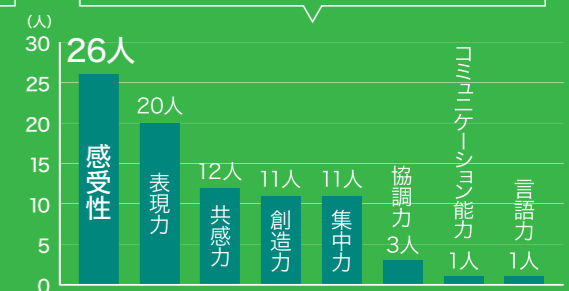
●児童の伴奏という初めてのプログラムでしたが、友達の活躍をみられ、自分も感動できたのではないかと思います。児童にとっても貴重な体験だったことと思います。ありがとうございました。

今回の音楽体験は先生方にとって満足できるプログラムでしたか？

はい  
100%

●アーティストの方も演じることの喜びを体で表現されていました。それが子供たちに非常に強く伝わったようで、とても感動しました。鑑賞後も文化センターのパンフレットをじっと眺めている子が何人もいました。実際に親に連れて行ってほしいとせがんだ子もいたようです。

この体験を通じて子供たちにどのような力が身につくと思いますか？



●普段の授業とは違う体験だったのでとてもリラックスして聴くことができたと思います。コロナ禍で行事がなかなか実施できない状況でのアウトリーチだったので、子供たちの感動もより大きかったと思います。



# 中学校

令和4年度 体験プログラム  
対象となった生徒数：671人

## リーディング企画「ファミリー」

『ファミリー』は、保健所や動物愛護センターに保護された犬たちを追った写真シリーズ『ただのいぬ。』（撮影：服部貴康）を原案としたリーディング劇です。動物愛護の現場で奮闘する人々の姿、そして動物たちの生きる姿そのものに焦点を当てています。この作品では1冊の本を3人の俳優が声色豊かに、表情や動きも加えて読み聞かせるスタイルをとっています。これから大人になる子供たちにとって、動物の飼い方や、動物と人間の関係について考える機会になればと考えています。

### 1 一流のアーティストによる公演を鑑賞する

劇場などでしか観ることのできない、一流アーティストによる演劇作品の鑑賞機会を提供する。



### 2 演劇を知り体験する

公演を振り返ることによって、様々な登場人物が存在することを知り、また実際にそれを演じてみることにより表現することを知る。



### 3 専門家の話を聞く

保健所や動物指導センターの職員の皆さんから、現在の状況や殺処分ゼロへ向けた取組などを聞く。



### 4 教育委員会との連携による「命の教育」の実践

東松山市教育行政の重点取組である「命の教育の実践」と連携し、生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することへの関心を高める。



撮影 服部たかやす

## 開催校

Schools



松山中学校



東中学校



白山中学校



北中学校(リモート公演)



南中学校(リモート公演)

## 感想

Report

### 生徒

今回のリーディング劇「ファミリー」とその後のワークショップはどうでしたか？

良かった  
98%

### 教師

今回のリーディング劇「ファミリー」とその後のワークショップはどうでしたか？

良かった  
97%

### 生徒

●台本を見ながらやる劇は初めて見たけど、迫力があってすごくおもしろかったです。内容は残酷でとても悲しい話だったけど、今の世の中の現状を知れるいい機会になりました。1人で何役もやってる人がいて、本当に感動しました。こんな可愛そうなワンちゃんが今後ゼロになればいいなと思います。(北中学校)

●犬の気持ちをよくわかるように考えて、命を大切にしてくれたのだと思いました。犬の気持ちがわからないのに、色々勝手に殺してはいけないのだと思いました。悲しさにあふれる生活をしてはいけないのだわかりました。質問していいですか？モナカを飼っていたおばあさんは、いったい何があったのですか？気持ちをこめて言うのはどうしたらいいですか？犬のものまねとかはどうやるのですか？他にも色々お聞きしたいです。私は演劇が好きなので、学校で見られるなんて本当にうれしいです。いつか私もステージの上に乗ってみたいなと思いました。また是非見せてください。(南中学校)

●お話の内容は私達にも関わらないことではなく、犬や猫達がこんな風に殺処分されている現実を知れました。役者さん達のセリフに一つ一つ感情がこもっていて、もししたらこんなことを思っているのかもしれないと、自分でもとても想像しやすかったです。自分には決して関係のない話ではなく、私はこんなことが絶対ないようにしたいし、こんなことが一つでも減っていったらいいなと思いました。(白山中学校)

●私も犬を飼っているの、話を聞いていて最後まで一緒にいたいなと思いました。また役者さんの演技が上手で犬の鳴き声など本物みたいですごいなと思いました。犬を預けに来た女性の言葉が詰まってしまうところがリアルで、ほんとすごかったです。(松山中学校)

●今回の劇では、まだよく知られてない殺処分される犬などの動物の話でしたが、犬が殺処分される場所に来てから、殺処分されてしまうまでの時間がとても短くとても驚きました。でも、これが現実なのかと切ないなと思いました。ただ、殺処分する人もやりたくてやってるわけじゃないので、とても切なかったです。この話を聞いて私はペットを飼ってみたいと思ったけど、よく考えても飼う時が来たら飼いたいです。今回はありがとうございました。(東中学校)

●犬よりも猫の殺処分の方が多いことに驚きました。最近犬の殺処分についての記事を読んだばかりだったので、現状を知ることができて良かったです。このような仕事があることを知ることができて深く学ぶことができた授業でした。(松山中学校)

### 教師

●シンプルさの中にも、インパクトがある朗読劇に感動しました。ワークショップでは、生徒たちに「登場人物を思い出させながらストーリーを振り替えさせる」という手法に大変勉強になりました。

●3年前は生で見させていただきました。今回は映像でしたが、それぞれに長所があり、実施していただけて良かったです。

## 参加アーティストから

From Artists



作・演出  
瀬戸山 美咲  
せとやま みさき

劇作家・演出家。ミナモト主宰。コミュニティの人たちとの創作から、小劇場、公共劇場、商業演劇まで幅広く活動中。2019年より、舞台芸術によるまちづくりプロジェクト『枇杷の家』の朗読劇・演劇・音楽劇にて演出をつとめる。近作にミュージカル『ザ・ビューティフル・ゲーム』(上演台本・演出)、音楽劇『スラムドッグ\$ミリオネア』(上演台本・作詞・演出)など。2023年2月、青年劇場『行きたい場所をどうぞ』(作)上演。

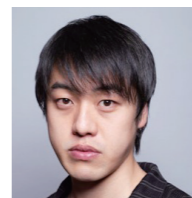
3年ぶりに、学校へ赴いて上演とワークショップを行い、対面でのコミュニケーションの大切さを改めて感じました。演劇が映像と違うのは、観客の反応にあわせてそのとき限りのものを生み出すことにあります。だから、心の奥に届く可能性があります。ワークショップでの登場人物の思い出では、それを強く感じました。一度しか観ていない作品から、ここまで豊かなイメージを受け取れることに驚きました。みんなで思い出するときお互いの意見に耳を澄ましていたのも印象的でした。演劇にひとつの正解はなく、ひとりひとりの感受性がすべて正解だと思います。また、その「あたたまった」状態で伺った獣医さんのお話でも面白い質問がたくさん飛び出しました。このように子供と大人が緊張せずに話せる空間をもっとつくりたいです。命について考える、他者について想像する。今回行ったことがいつかみなさんの人生で役に立つ日が来たらと思います。

### 出演者



占部 房子  
うらべ ふさこ

西尾 友樹  
にしお ゆうき



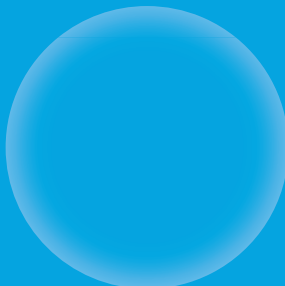
大原 研二  
おおはら けんじ

浅倉 洋介  
あさくら ようすけ





*For Higashimatsuyama Students*



公益財団法人 東松山文化まちづくり公社

〒355-0017 埼玉県東松山市松葉町1-2-3